

\*\*\*\*\*

多面的機能支払 メールマガジン  
「農村ふるさと保全通信」 第 161 号(2026.5.22)  
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

\*\*\*\*\*

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 161 号をお届けします。

---第 161 号の目次---

1 活動組織の活動紹介

☆<sup>やきやま</sup>八木山環境保全委員会（<sup>いづか</sup>福岡県飯塚市）☆  
農地維持活動や資源向上共同活動・長寿命化活動に加えて、獅子舞の継承や農業体験学習を実施し、地域のコミュニティ活性化に取り組んでいます！

☆<sup>もろいそこあじろ</sup>諸磯小網代地区農地・水・環境保全会（神奈川県三浦市）☆  
土地改良区と連携し、排水路の維持管理や農道の点検補修に取り組んでいます！災害発生時には協力して復旧作業に取り組み、防災・減災につながっています！

2 活動組織代表へのインタビュー

☆<sup>あおき</sup>青木地区活動組織（<sup>しもにかわ にゅうぜんまち</sup>富山県下新川郡入善町）☆  
会議運営や広報の工夫を行い、集落を越えて意見や情報を共有しながら、組織づくりをしています！活動組織の代表にインタビューしました！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

☆<sup>しんぐみ</sup>グリーンエコ新組広域協定（新潟県長岡市）☆  
写真を多く掲載し、グラフの活用など内容理解を深めてもらえる工夫をしています！

4 令和8年度5～7月の多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！

【編集後記】

-----

■ 1 活動組織の活動紹介 (1) <sup>やきやま</sup> ~八木山環境保全委員会 ( <sup>いいつか</sup> 福岡県飯塚市 ) ~ ■

～ 地区概要 ～

本活動組織は福岡県飯塚市の北西部に位置し、龍王山北部の標高約 250m の山間農業地域に属する盆地地域で活動しています。

水資源に大変恵まれており、盆地特有の寒暖差を利用した県認証米でもある良質なコシヒカリ「八木山コシヒカリ」の生産や、リンゴ狩りができる自慢のリンゴを栽培しています。

本活動組織の活動範囲は、田 38.62ha、畑 7.02ha、ため池 4か所、農道 7.2km、水路 16.3km となっております。



伝統文化獅子舞の継承

～ 主な取組 ～

◎ 本活動組織は、草刈り・泥上げ等の農地維持活動や、農用地法面の初期補修・未舗装農道の舗装による農道更新等の資源向上共同活動・資源向上長寿命化活動の基本的な活動に加え、多面的機能の増進を図る活動として、昔から伝わる奉納行事である獅子舞の伝統文化を児童へ継承しています。



田植え体験学習

◎ 啓発・普及活動として学校教育等との連携を図り、児童ら地域住民に対して田植え・稲刈り体験学習等の活動を実施し、このような活動を地域へ周知するとともに、地域コミュニティの向上につなげています。



児童による水鳥の観察

◎ 農村環境保全活動では植栽活動のほかに、児童への生物の生息状況の把握として水鳥の観察を実施し、水鳥を含めた自然界における生き物たちと共存できる環境を体感させるとともに、環境保全の大切さや重要性を再認識してもらっています。

【八木山環境保全委員会】

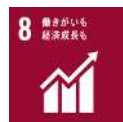
## 編集担当 SDGs コメント

獅子舞の伝統文化を児童へ継承する取組は、地域の文化を振興・保護する活動であり、目標8「地域における所得向上や雇用の確保を図る。」及び、目標11「住み続けられる地域をつくる。」に貢献しています。

また、田植え・稲刈り体験学習等を児童ら地域住民に実施する取組は、地域住民等の理解を深めるための啓発・普及を図る活動であり、目標4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。

さらに、水鳥の観察による生物の生息状況の把握を児童に実施する取組は、生物多様性保全のための活動であり、目標15「地域における生物多様性を保全する。」に貢献しています。

これからも、獅子舞の伝統文化の継承、田植え・稲刈り体験学習、水鳥の観察等の取組が継続され、地域コミュニティの向上に繋がることを応援します。



## ■ 1 活動組織の活動紹介

～<sup>もろいぞこあじろ</sup>諸磯小網代地区農地・水・環境保全会(神奈川県<sup>みうら</sup>三浦市)～ ■

### ～地区概要～

諸磯小網代地区は神奈川県三浦市の西部に位置し、海と山の豊かな自然環境に恵まれた地域で活動しています。

活動範囲は、畑 27.57ha、水路 1.5km、農道 10.2km です。

### ～主な取組～

- ◎ ダイコンやキャベツを中心とした露地野菜の栽培が盛んな地域で、土地改良区と連携して、排水路の清掃や農道脇の草刈りなどを行っています。
- ◎ 県営の農村振興整備事業により設置された畑地かんがい施設の給水栓や農道の点検補修を実施しています。
- ◎ 集中豪雨により、畑から土砂が流出し排水路等を閉塞した際には、重機等を借り上げ、共同作業により迅速に土砂撤去し、二次的な被害が減り、防災・減災につながっています。
- ◎ 活動組織の中に水路担当役員を設置し、構成員から出された様々な意見を役員が整理し、次回の共同活動に活かしています。

【三浦市農業協同組合土地改良対策室 深瀬】



活動開始前の打ち合わせ



水路の泥上げ



法面の草刈り

## 編集担当 SDGs コメント

農道や排水路等の維持管理は、目標2「持続可能な農業生産を支える。」に貢献しています。また、排水路の泥上げや農道の点検補修等を行うことは、目標12「持続可能な生産・消費を進める。」に貢献しています。

今後もこのような活動を通じて、農村環境の保全が図られていくことを応援しています



## ■2 活動組織の代表者へのインタビュー

あおき しもにかわ にゅうぜんまち  
～青木地区活動組織(富山県下新川郡入善町)～■

### 組織の概要

青木地区は富山県北東部の入善町にあり、昔から清流黒部川の豊富な水に恵まれ、水稻を中心とした農業で人々が暮らしてきた地域です。

本活動組織は多面的機能支払交付金を契機として、平野部の8集落で1つの活動組織にまとめ、対象施設は、農地 225.3ha、農道 14.0 km、水路 25.0 kmと、入善町では一番大きな組織となっています。

平成 26 年から活動を開始し、水路の泥上げ、草刈、景観形成（花街道プランター、芝桜）、防草シート、広報、水路への転落防止網の設置、水路補修、農道舗装などに取り組んでいます。

### ～インタビュー～

○話し手：青木地区活動組織

たかさわえいき  
代表 高澤英輝さん

○聞き手：富山県新川農林振興センター指導課 村井・鬼原

○実施日：令和 8 年 2 月 24 日

Q：組織を立ち上げたきっかけを教えてください。

A：多面的機能支払交付金を契機に、なるべくまとまって、多くの仲間と活動すれば、役員のみならず手や活動においての人手不足をカバーできるのではないかと、当初は青木地区の 7 集落で行っていた活動であります。途中からもう 1 集落入って 8 集落で行うことになりました。

Q：役員に就いたきっかけを教えてください。

A：60 歳で定年退職になり、一線を退いたことにより、余裕と自由が利くようになったことがきっかけです。

また「入善町広域働く婦人の家（青木公民館）」で入善町の会計年度職員（管理人）として働くことになり、地域との関わりに興味があったことも理由です。



代表の高澤英輝さん

Q：今の役員は何歳くらいの方が多いですか。また、役員は誰がどのように声を掛けて集められているのですか？

A：50歳代が1名と60歳代が7名の8名なので、60歳代がメインとなりますね。この8人は、この活動組織8集落の中から、各集落1人ずつ推薦をしてもらっています。役員の任期は2年ですが、再任は妨げません。

Q：代表として心がけている事を教えてください。

A：毎月1回の月例会では、きちんとテーマを決めて、次第を作っておくことです。

方向性を定めておくことで、意思の疎通を図るとともに、決定すべき事項を共通認識とし会議の進行がスムーズにいくようにしています。テーマは毎回3つくらいとしています。そのほか、役員が集落で聞いてきたことを共有したり、来年度に、予算的な制約がある中で、何をしていくか仕分けしたりもしています。



幹線水路溝畔の一斉草刈り

Q：特に力を入れて取り組んでいる活動内容はありますか？

A：草刈りですね。特に幹線水路溝畔の一斉草刈りに力を入れています。それと、植栽（景観形成）です。プランターに花を植えて街道に並べたり、水路溝畔に芝桜を植栽したりしています。そろそろ、芝桜については株の更新をしたいと思います。



住民一丸となった  
プランター作り

Q：組織を運営する中で、苦労されていることはありますか？

A：8 集落からなる大きな組織であるため、構成員が多いので情報の周知に苦労しています。そこで、当地区では広報誌の全戸配布はもちろんのこと、電子回覧板アプリ『結ネット』での案内やホームページでの情報提供に力を入れています。

Q：活動を行ってみてよかったことを教えてください。

A：8 集落が同じ小学校の学区であることから、似たような年代の構成員はみんなが幼馴染で、日ごろから親睦を深めることができますね。



幹線水路溝畔を利用した  
芝桜の植栽

Q：皆さんの伝えたいこと、これからやっていきたい活動はなんですか？

A：広い範囲で連携すれば、「役員のなり手」や「活動のアイデア・改善点の発案」、「構成員が多いことから新しい発想やチャレンジ」も可能になり、地域が活性化されます。相談できる・話し合える人がたくさんいる方がいい。少しでも『輪』が広がって後継にまわしていけるといいと思います。



みんなで回る  
地域危険箇所の点検

### 編集担当 SDGs コメント

青木地区の取組からは、地域の人たちが世代を超えて協力し合い、持続可能な地域づくりを目指す姿勢が感じられます。「老若男女、地域のみんが参加するむらづくり」を目標に多世代間でのコミュニケーションを図ることは、目標 11「住み続けられる地域を作る。」や目標 17「パートナーシップで目標を達成する。」に貢献していると思います。

「少しでも『輪』が広がって、後継にまわしていけるといい」という代表の言葉からも、この地域が今後も多様な年代が活動に参加する元気な地域として活性化が図られることを応援します。



### ■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

#### しんぐみ ～グリーンエコ新組広域協定(新潟県長岡市)～■

#### 広報誌の概要

○活動への理解を深めてもらうために、内容を工夫し広報誌を作成・発行しています。

○平成19年度から毎年度発行し、参加集落の全戸に配布しており、令和7年度で第20号となりました。

～工夫しているポイント～

#### ポイント1 活動区分ごとの活動紹介

農地維持・共同・長寿命化の区分ごとに見開きで写真を多く使って紹介しています。

#### ポイント2 活動状況等を数値化・見える化

各集落の活動状況などを数値化し、グラフや表を使って見やすくしています。

#### ポイント3 小学校と連携した活動をアピール

子どもやその家族にも興味を持ってもらうために、毎年度、小学校と連携した活動を行っており、積極的に広報しています。



ポイント1 活動区分ごとの活動紹介  
 ①農地維持 ②共同 ③長寿命化

## 新組の資源・環境を守る活動

グリーンエコ新組 広域協定

**① 農地維持活動**

■施設の点検・年度計画の策定・泥上げ・草刈り・砂利敷・防産舗装

  
施設の点検

  
計画の策定

  
水路の点検

  
水路の泥上げ

  
草刈り

  
砂利敷・不陸養生

「グリーンエコ新組広域協定」の活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。この活動は「多面的機能支払交付金」事業で、農業者と地域住民が農地、水路、農道などの地域資源の保全管理に関する活動を支援する、国の助成制度を活用するための活動です。今後も3つの活動を定めてまいりますので、引き続き積極的な参加をお願いします。

①「農地維持活動」水路・農道の砂利敷、水路の泥上げ、農道の砂利敷・防産舗装など  
 ②「資源向上活動（共同）」水路、農道の軽微な補修、そのほかの除草剤散布、防草シート、除草剤の散布・グリーン作戦、稲刈りによる買戻形成など  
 ③「資源向上活動（長寿命化）」老朽化が進む水橋等の補修、更新など

## 新組の資源・環境を守る活動

グリーンエコ新組 30年

**② 資源向上活動（共同）**

■水路・農道の軽微な補修・防草シート張り・除草剤散布

  
水路の補修

  
水路の補修

  
防草シート張り

  
除草剤散布

■環境保全（クリーン作戦・花植え・広報活動・田植え・稲刈り・生き物調査）

  
クリーン作戦

  
花植え





## ポイント2 活動状況等を数値化・見える化

- ①参加者（農家・非農家）の割合をグラフで見やすく
- ②生き物調査結果をイラスト付きの表でわかりやすく



### ② 生き物調査記録 (百束町排水調整池: R4~R7)

○ 国内在来種   
 ● 新潟県地域固有種(国内在来種)   
 ● 国内移入種  
● 外来種(国内移入種)   
 ■ 特定外来種(国外移入種)   
 ■ 重点対象種

生き物の種類	R4.9.2	R5.9.1	R6.9.6	R7.9.9
1 オイカワ	● 多数	○ 減少	● 多数	● 多数
2 タモロコ	○ 減少	○ 減少	○ 減少	○ 減少
3 モツゴ	● 多数	● 多数	● 多数	● 多数
4 ヒガイ	● 多数	● 多数	○ 1	○ 1
5 カマツカ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
6 コイ	● 7 (大型魚)	● 7 (大型魚)	● 10 (大型魚)	● 10 (大)・3 (小)
7 イロコイ	● 1 (標準体)	○ 1	○ 1	○ 1
8 ニゴイ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
9 キンブナ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
10 ヤリタナゴ	● 1 (標準体)	● 1 (標準体)	● 1 (標準体)	● 1 (標準体)
11 タイリクバラタナゴ	● 10 (標準体)	● 10 (標準体)	● 10 (標準体)	● 10 (標準体)
12 カネヒラ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
13 ドジョウ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
14 シマドジョウ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
15 ナマズ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
16 オオクチバス	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
17 コクチバス	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
18 ヨシノボリ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
19 シマウキゴリ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
20 ウキゴリ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
21 スジエビ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
22 アメリカザリガニ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
23 マシジミ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
24 イシガイ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
25 ドブガイ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
26 オオタニシ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
27 ヒメタニシ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
28 マルタニシ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
29 カワニナ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
30 サカマキガイ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
31 ニホンアマガエル	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
32 ツチガエル	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
33 ウツガエル	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
34 スッポン	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
35 オオヤマトンボ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
36 ヤマトンボ	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1



## 編集担当 SDGs コメント

地元の小学校と連携し、次世代を担う子どもを対象に実施する伝統的な田植え・稲刈りの実施や生きもの調査は、豊かな自然環境に触れ、保全の重要性を学ぶ機会を設けることにあたり、目標 4「地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しております。また、各集落の活動状況等について集落内で広報を行うことは、目標 12「持続可能な生産・消費を進める」に貢献しております。今後も、地域内のコミュニティを形成し、豊かで美しい農村を次世代に繋げられるよう応援します。



#### ■4 令和8年度 5～7月の多面的機能支払イベントカレンダー■

多面的機能支払交付金の情報発信として、本交付金に関する各地のイベントなどの日程をまとめたカレンダーを作成しました。ぜひ、ご活用ください。

本メルマガ掲載以降、イベントの情報が更新される可能性があるため、詳細は問合せ先までご確認ください。

開催日	都道府県名	イベント名	主催者	備考
7月8日 9日	北海道	令和8年度農村振興パネル展	北海道農政部農村振興局設計課	多面的機能支払制度のPR (道庁ロビーにて展示や映像上映による事例紹介、パンフレット配布など) ・問合せ先 (011-204-5399)
7～8月	山形県	令和8年度多面的機能支払交付金に係る研修会	山形県推進協議会	・問合せ先 (023-647-8851)
7～11月	山形県	やまがたの棚田スタンプラリー2026	山形県	・問合せ先 (023-630-2495)

## ■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは。ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたか？私は、バーベキューや野外フェス、ハイキングなど外で過ごす機会が多く、充実した日々でした。

近年は暑くなる時期が早まっており、今年は特に5月下旬頃から気温が高くなるといわれています。まだ体が暑さに慣れていない時期でもあるので、こまめな水分補給を心がけ、無理のないようにお過ごしください。

いつもメールマガジンを読んでいただきありがとうございます。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozen/index.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html)

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからもご覧いただけます

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen\\_siharai-31.pdf](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf)

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei\\_SDGs.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html)

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

[tamen\\_ml@maff.go.jp](mailto:tamen_ml@maff.go.jp)



----- 【発行】 -----  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
農林水産省農村振興局整備部農地資源課  
多面的機能支払推進室（担当：小松原、内田）  
TEL：03-3502-8111（内線85640）  
-----